

視察・活動

仙台赤十字病院の現地存続を求め、 地元地域が署名簿とともに要望書提出！

仙台医療圏の4病院再編の県方針を巡って、12月21日、八木山・西多賀・八木山南・緑ヶ丘・向山地区の5連合町内会で村井県知事へ。11月25日は八木山南連合町内会、12月22日は八木山・西多賀・緑ヶ丘地区の3連合町内会が



都市長に住民の声を届けました。太白区選出の自民・公明の県議・市議が同席させていただきました。

公明党仙台市議団は第4回定例会の代表質疑(12月)で、会派で行なった「仙台圏の2つの拠点病院再編に関する調査」を示し、仙台市民全体に関わるため市民の意見を聞く「パブリックコメント」の実施を求めていました。

女性デジタル人材育成の先進的取り組みを推進している長野県塩尻市と(株)MAIA(オンライン)を聴講(8月18日)

第41回仙台市宅地保全審議会出席

仙台市における宅地耐震化推進事業の取り組み、双葉ヶ丘1丁目地区宅地法面崩落への対応、盛土による災害防止に向けた総点検について
(11月12日)

タブレット活用による取手市議会オンライン本会議実証にかかる取組報告会(オンライン)を聴講(11月16日)



平成28年の参議院選挙から全国初で導入した島根県浜田市の移動期日前投票所(車)について会派視察(オンライン)(11月17日)

「森林資源活用と都市の木造化～杜の都に期待すること～」 林野庁東北森林管理局長 宮澤俊輔氏の講演参加(12月7日)

郡山折立線(鈎取工区)鈎取4丁目北側・南側交差点の安全対策についての地元説明会参加(12月23日)

「多様な学びを共につくる・みやぎネットワーク」と仙台市議会議員有志主催の「せんだい不登校シンポジウム」を開催！

11月22日、鶴淵洋子文部科学大臣政務官(公明党)の来賓挨拶(オンライン)、「教育機会確保法と不登校施策について」と題して、文部科学省 児童生徒課生徒指導室課長補佐 大野照子氏の基調講演、不登校経験者や不登校の子どもを持つ保護者の体験談などの内容で喫緊の課題である不登校対策の貴重な勉強会となりました。公明党仙台市議団の小田島久美子議員が代表世話を務めております。

また、教育委員会では、2015年に閉校となった坪沼小学校跡地の利活用を「公募型プロポーザル方式」で事業候補者を募集し、昨年の11月に学校法人「もりばっぷ学園」に決定。国指定の「不登校特例校」開設を目指し準備を進めているとのことです。不登校対策が大きく前進することになり期待するものです。教育機会確保法の理念を広く普及させ、官民連携の強化に取り組んでまいります。



あなたの未来に笑顔と元気を！

スマイル通信

Sato-Kazuko Smile report 2022年新春号

〒982-0804 仙台市太白区鈎取2丁目1-3 TEL&FAX 022-245-7245

E-mail:sato@sendai-komei.jp URL http://www.sato-kazuko.net

一人の声を大切に！100万人の笑顔のために！

年明け早々に、新たなコロナ変異株の感染が急拡大しております。市民の安心のため、ワクチン3回目接種の迅速化など対策に全力を上げてまいります。市民の皆様には引き続き、感染防止のご協力ををお願い申し上げます。

この度、第3回臨時会・第4回定例会の一般質問や調査要望活動等のご報告として「スマイル通信2022年新春号」を作成いたしました。ご一読いただければ幸いでございます。本年は公明党の立党精神である「大衆とともに」から60年の佳節。この原点を深く心に刻み市民のお役に立てるよう精進してまいります。

2022年1月吉日 仙台市議会議員 さとう和子

子育て家庭を応援！ 子育て世帯等臨時特別給付金 が全額現金一括支給へ！



12月14日、公明党仙台市議団は郡市長へ子育て世帯等臨時特別支援事業に関する緊急申し入れを行ないました。会派で実施した保護者等の緊急アンケート調査結果を示し「全額現金、年内一括10万円給付すること」を強く訴えました。児童手当受給世帯へは12月24日に支給となり、16歳～18歳までの児童のみを養育する世帯等は申請手続きが必要で1月4日から開始されています。

2021年度補正予算では、長期化するコロナ禍を受けた生活支援策として住民税非課税世帯等には10万円支給及び原油価格高騰に伴う冬季生活助成金5,000円支給、学びが継続できるよう困窮学生に10万円の緊急給付金(各学校への申請)などが支給されます。

若林区役所に「ご遺族サポート窓口」が開設しました！



手続きの一元化で負担を軽減！

2019年に先進的取り組みの石川県小松市を会派視察し、議会質問や新年度予算要望で早期設置を何度も求めてきました。私は2020年9月の決算等審査特別委員会で、コロナ禍でご家族を亡くされた方々の聞き取りをし、手続きの簡素化・短縮化、ハンドブックの作成、専用コールセンターの設置、丁寧な対面対応、将来はオンライン対応も視野に入れ、ご遺族が安心できる手続きのサポートを強く訴えました。

新年度には全ての区役所・総合支所に開設予定です。公明党仙台市議団は12月に開設した若林区役所を視察しました。(12月3日)

